

ごみ減量化モデル事業中間アンケート調査結果

ときがわ町では2つの地区に、令和5年3月1日から、30世帯の方に第5期ごみ減量化モデル地区としてご協力をいただいています。

今後、町全体への取り組みへつなげていくために、協力者の皆様に以下の内容でアンケート調査を行ない、結果を取りまとめましたので報告いたします。

- 1 目的：ごみ減量化に意識的に取り組んでいる世帯の意識や意見を参考にして、今後の事業の展開に役立てて、町全体への取り組みにつなげる。
- 2 対象：ごみ減量化モデル事業の協力世帯（30世帯）
【 田黒地区 15世帯 関堀地区 15世帯 】
- 3 期間：令和5年12月1日～令和5年12月15日
- 4 方法：協力世帯にアンケート用紙を配布。無記名で回収。

アンケート集計表

問1 モデル事業を中心で行っている方の、該当するものに印をお願いします。

・性別

男性 15名 女性 14名

・年齢

20歳代 0名

30歳代 0名

40歳代 2名

50歳代 4名

60歳代 12名

70歳代 10名

80歳代 1名

無回答 1名

問2 ごみ減量化モデル事業についてご存知でしたか？

知っていた 21名

知らなかった 8名

無回答 1名

問3 問2で「知っていた」と回答された方は、ごみ減量化モデル事業に興味がありましたか？

興味があった 18名

興味がなかった 3名

問4 ごみ減量化の取り組みで、あなたが実行しているものに☑印をお願いします。
(複数回答可)

- | | |
|---|-----|
| <input type="checkbox"/> 余計なもの、無駄になるものを買わない | 21名 |
| <input type="checkbox"/> 過剰な包装・梱包を断る | 16名 |
| <input type="checkbox"/> エコバック(マイバッグ)を持参している | 29名 |
| <input type="checkbox"/> 使い捨て商品を購入しないようにしている | 11名 |
| <input type="checkbox"/> 食品は残さず食べる | 21名 |
| <input type="checkbox"/> 買い物前に冷蔵庫のチェックをするなど、食品を余らせないようにしている | 11名 |
| <input type="checkbox"/> 生ごみを自家処理している | 21名 |
| <input type="checkbox"/> 不用品交換会・フリーマーケット・リサイクルショップなどを利用している | 5名 |
| <input type="checkbox"/> 町の設置した「刈草・剪定枝等の処理施設」を利用している | 4名 |

問5 町では剪定枝や刈草の受入れを毎月第2・第4火曜日に行なっています。
(令和5度ごみカレンダーP20参照)。該当するものに☑印をお願いします。
(複数回答可)

- | | |
|---|-----|
| <input type="checkbox"/> 利用したことがある | 6名 |
| <input type="checkbox"/> 行なっているのは知っていたが、利用したことはない | 19名 |
| <input type="checkbox"/> 知らなかった | 4名 |

問6 問5で「行なっているのは知っていたが、利用したことはない」と回答された方は、その理由について該当するものに☑印を記入してください。
(複数回答可)

- | | |
|--|-----|
| <input type="checkbox"/> 平日に休みが取れないため | 1名 |
| <input type="checkbox"/> 持ち込むための車両を持っていない | 4名 |
| <input type="checkbox"/> 持ち込むまでの間、保管しておく場所がない | 1名 |
| <input type="checkbox"/> 草などについては自分で堆肥化するなど再利用している | 12名 |
| <input type="checkbox"/> 持ち込むことを意識するほどの分量が発生しない | 6名 |
| <input type="checkbox"/> 手続きに役場に出向くのが面倒 | 4名 |
| <input type="checkbox"/> 持ち込み場所がよくわからない | 1名 |

問7 普段の生ごみ処理について、工夫して可燃ごみ量の削減に取り組んでいることはありますか？該当するものに☑印をお願いします。

(複数回答可)

- | | |
|--|-----|
| <input type="checkbox"/> 畑に埋めて自家処理 | 7名 |
| <input type="checkbox"/> コンポスト容器や生ごみ処理機を使用して自家処理 | 16名 |
| <input type="checkbox"/> 特別な工夫はしていない | 6名 |
| <input type="checkbox"/> その他 | 0名 |

()

【まとめ】

- ごみ減量化モデル事業について、参加前からご存じの方も多く、意欲的に取り組んでいただけた。
- ごみ減量化の取り組みで、エコバック（マイバッグ）を持参している方や、余計なもの、無駄になるものを買わない方等、ごみとなるものを減らすことを考えている方が多かった。
- 剪定枝や刈草等について、コンポスト容器や生ごみ処理機を活用し、自宅敷地内で堆肥化をしている方が多かった。
- ごみの分別意識が変わることが重要。町は今後もホームページや広報等を通じて情報発信していきたい